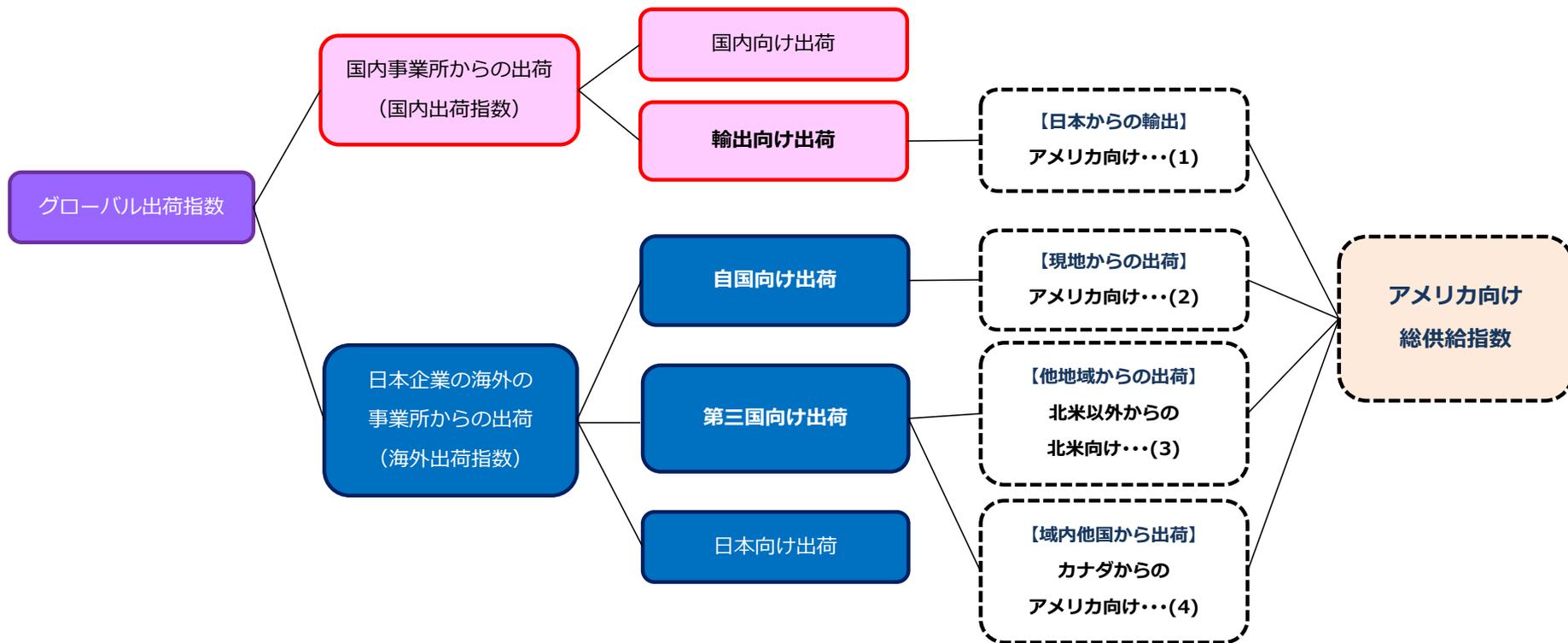


アメリカ向け総供給指数の作成方法

平成27年12月22日

経済解析室

1. 作成イメージ(概念図)



2. 作成方法

アメリカ向け総供給指数は、グローバル出荷指数を構成する要素のうち、「輸出向け出荷」、「自国向け出荷」、「第三国向け出荷」について、下表に示すウェイト、分割比率及び採用系列のデータを用いて加重平均することにより算出している。

番号	系列名	ウェイト	分割比率(算出方法)	採用系列
(1)	日本からの輸出	「輸出向け出荷」ウェイト	「鉱工業出荷内訳表」の試算値である地域別輸出向け出荷のウェイト比率により分割。 アメリカ向け輸出ウェイト ÷ 輸出ウェイト計	「鉱工業出荷内訳表」の試算値である地域別輸出向け出荷指数のアメリカ向けを使用。
(2)	現地からの出荷	北米地域の「自国向け出荷」ウェイト	「海外事業活動基本調査」の売上高データから求めた、北米地域の現地販売額に占めるアメリカの現地販売額の比率により分割。 アメリカの現地販売額 ÷ 北米の現地販売額	北米地域の「自国向け出荷」指数をそのまま使用。
(3)	他地域からの出荷	北米以外の地域の「第三国向け出荷」ウェイト	「海外事業活動基本調査」の売上高データから求めた、北米以外の各地域の第三国向け輸出額に占める北米向けの比率により分割。 北米向けの第三国向け輸出額 ÷ 第三国向け輸出額計	北米以外の地域の「第三国向け出荷」指数をそのまま使用。
(4)	域内他国から出荷	北米地域の「第三国向け出荷」ウェイト	「海外事業活動基本調査」の売上高データから求めた、北米地域の第三国向け輸出額に占めるアメリカ向け輸出額の比率により分割。 (北米の北米向け第三国向け輸出額 - アメリカの北米向け第三国向け輸出額) ÷ 北米の第三国向け輸出額計	北米地域の「第三国向け出荷」指数をそのまま使用。